

第113回 ファジィ学会理事会議事録

日時：平成13年10月19日(金) 11:30-13:30

場所：産業技術総合研究所共用講堂(茨城県つくば市梅園1-1-1)

(第7期第3回理事会)

出席者 廣田、鬼沢、戒野、柴田、古橋、横川、山口(記)

欠席者 湯場崎、椎塚、山田、高木

1. 資料にある議題に沿って議事を進める。(資料113-1)

議事録確認：

第111回理事会議事録は承認する。(資料113-2)

第112回理事会議事録の承認は確認後とする。現在保留中。(資料113-3)

2. 会計報告(山田、代理 廣田会長)(資料113-4)

論文数にも依存するが、このまま推移すると赤字となる見込みである。

今後、論文掲載件数を増やし、増収へこころがけていきたい。(鬼沢理事)

本日のワークショップも、増収につながる。(柴田理事)

3. 事業委員会報告(柴田理事)

今後、原子力安全関連の学会など、出資金のあるものをカットし、協賛に変更していく。

来年のつくばにおける国際会議は、この会場(産業技術研究所共用講堂)を用いる予定である。

4セッションの平行が可能なほかに、2部屋の事務局の部屋を確保できる。

これらの案内を他の国際会議において宣伝する。(タイ：廣田、メルボルン：古橋、VJ：山田)

韓国とのジョイントとする。(資料113-5)

レジストレーションフィーなどは日本側で決める。また、科学研究費などの申請も行う。

4. 法人へのサービス(湯場崎理事、代理 廣田会長)(資料113-6)

近年の不況や、ファジィへの関心の低下があり、法人への働きかけが必要である。

資料にあるように京都講演会を提案する。(実施：平成14年1月12日を予定)

承認するが、もう少し、収益性を考慮していただきたい。

5. 学会賞の件(椎塚副会長、欠席)

今回は本件を見送る。

6. メーリングリストの件(戒野理事)

海外のメーリングリストなど存続の方向で検討する。

7. 電子図書館サービスの件、論文査読の関東側への移管の件(鬼沢理事)

国立情報学研究所と覚書を交わし、公開を開始する。12月からスタート予定。

来年3月以降は、論文を関東サイドへ完全に移管する予定。

8．他学会等の動向（古橋理事）（資料113-8-1、113-8-2）
システム関連学会は、連携して提言していくことで合意。（詳細は資料を参照）

9．ファジィ活性化のために出版の提言（廣田会長）（資料113-9）
出版を通して活性化を図る。椎塚副会長も同意事項。本件を承認。

10．学会名に関するアンケートと今後の展開（古橋理事）
（資料113-10-1, 113-10）
学会名改名への賛成が多数であった。（ただし、Fuzzy の名称を残す意見が多い）
新名称に関しては、アンケート結果を十分考慮し、決めていく。
このため、基本的に改名する方向でいく。
改名のステップを次回までに明確化する。
来年4月からの改名を、目標にする。

11．次回予定（廣田会長）
次回は、12月22日（土曜日） 13:00 - 17:00
工学院大学新宿校舎 とする。